

# てんびんガイドだより

近江八幡観光ボランティア  
ガイド協会 広報部  
TEL 0748-33-6061  
FAX 0784-32-4125  
近江八幡駅北口観光案内所内  
HP : <http://www.omi8guide.com>

## ■ 他のボランティアガイドの活動を知ることは面白い ■

### 「箕面観光ボランティアガイドクラブ」様と当協会交流会

近江八幡観光ボランティアガイド協会 副会長 宮津 多佑

9月19日は、「箕面観光ボランティアガイドクラブ（以下MVG様）」様との交流会でした。7月12日に事前打ち合わせと下見を行っておりましたので、当日の進行はスムーズに進みました。MVG様は、平成20年に設立され、男性34名・女性20名で構成され、昨年度のガイド実績は70件強とのこと。

当日、快晴で暑さも少し涼しくなり始めた近江八幡の地にMVG様の方々34名をお迎えいたしました。お会いした印象は、比較的若くて、元気なメンバーだなと思いました。その理由は、交流会の場で明らかになりましたが、まずは、小幡駐車場から、4班に分け、平松会長はじめとして4名の当協会のガイドが新町通り→八幡堀→日牟礼八幡宮まで案内・ガイドをしました。MVG様の皆さんは、熱心に聞いて下さり、さすがにガイドに携わっている方々だなと感じました。

昼食の後は、白雲館でMVG様の方と当協会の役員との交流会が始まりました。最初に両協会からそれぞれの取り組みの紹介が行われ、その後質疑応答の時間を設けました。

MVG様のガイドは、

- ① 訪問されるお客様には無料でガイドしている。
- ② オープンハイキング（予約不要）や募集型ハイキングなどを多く企画している。
- ③ 山歩きが主で、健脚のガイドが多く、山の植物の研修も行っている。（有名な箕面の滝までも50分間の徒歩案内となり、やはり元気な方が多いはず。）
- ④ 山歩きでのアクシデント対策として、各地に「A12」とか「J14」とかの緊急ポイントを設置して、ガイドはその記号で消防や警察に連絡を取れるようにしている。

とのこと。

質疑応答では、両協会から予定時間を超えて活発に行われました。当協会でのガイド実績数の多さに一番驚かれたようです。共通の課題は、「ガイドの高齢化」と「なり手」の確保とのこと。お土産をお買い求めたMVG様を駐車場からのお見送りでお別れしました。

他のボランティア団体と交流すること、その活動を知ることは、新しい視点を気づかせてもらえるということで大変有意義な事です。研修旅行でも訪問先のガイドさんと時間を取って交流することも有りかなと思いました。



箕面ボランティアガイドの皆様&大滝